

死刑制度への問いかけ

— 被害者家族 原田正治さん

講演会

「死刑のことが、新聞やニュースなどでも話題になるけど、実際どうなの？」

「でも凶悪な事件のことや被害者のご家族の気持ちを考えると、複雑で・・・」

いろいろな思いが沸き上がります。

被害者家族であり、死刑制度について考え続けておられる原田正治さんをお迎えして、お話をおうかがいいたします。

共に分かち合いましょう。



1月13日(月・休) 14:00～16:30

日本キリスト教団 室町教会

(京都市上京区室町通丸太町上ル大門町270 075-231-3343)

&

YouTubeライブ配信

YouTube 「日本キリスト教団京都教区社会セミナー」チャンネル QRコード



<https://bit.ly/3XXcM4i>

原田正治(はらだまさはる)さん プロフィール

愛知県出身 1983年愛知県「半田保険金殺人事件」で末弟を殺され、事件後十年目、加害者と被害者遺族として異例の面会に臨む。以後、彼らの死刑停止および面会継続を求め活動を開始。現在は死刑制度に深い関心を寄せながら犯罪被害者の救済支援および確定死刑囚との面会の自由、対話の重要性を主張し講演活動など行っている。

2007年—被害者と加害者との出会いを考える会—「Ocean」設立。2022年「Inter7」(犯罪被害/加害を超えた対話と支援に取り組む団体)理事。

著作に単著『弟を殺した彼と、僕』ポプラ社、松本麗華さんとの共著『被害者家族と加害者家族 死刑をめぐる対話』岩波ブックレット。



地下鉄・烏丸線丸太町駅2番出口 徒歩3分